

大不況時代の IT 業界で生き残るための必須知識**日本 IT 会計士連盟 (ITCPA) が「できる SE のための会計入門」を 10 月に開講****■ 「できる SE」には会計知識、業務知識が求められている**

コンピュータの発達にしたがい、多くの企業では自動化できる業務のシステム化を進めてきました。そして、システム化された業務のデータの多くは、会計データとして会計システムに集約され、財務諸表として公表されることになります。

そのため、多くの業務システムにおいて会計システムへの会計データの受け渡しが必要となります。

すなわち、会計システム以外の多くのシステムでも会計システムを意識する必要があるため、このような会計を取り巻くシステムの設計や開発、改修を行う SE には会計知識が求められます。

SE に求められる知識は、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークあるいは開発言語の知識と考えがちですが、それらの知識に加えて会計知識と業務知識があって初めて「できる SE」になることができます。

■ 本講座の特徴

- ・ 簿記ではなく、システムの導入・開発局面で必要とされる会計知識、業務知識に特化したカリキュラム
- ・ 会計・監査だけでなく、実践的な IT の知識や経験も備えた公認会計士が講師を担当
- ・ 会計の論点ごとでなく、会計システム・販売システム・購買システムといったシステムごとに解説
- ・ 全 9 回のうち、関心のあるテーマのみの受講も可能

■ 開催日・開催場所・受講料・申込方法

開催日 : 2011 年 10 月 5 日より毎週水曜日 18:30~20:00 全 9 回

開催場所 : 東京都千代田区一番町 13-8 一番町 KK ビル 7F

日本 IT 会計士連盟 研修センター (東京メトロ半蔵門線半蔵門駅 5 番出口徒歩 2 分)

受講料 :

一括申込み (全 9 回) 20,000 円 (一般価格) 15,000 円 (ITCPA 会員価格)

各回申込み (1 回あたり) 3,000 円 (一般価格) 2,000 円 (ITCPA 会員価格)

申込方法 : 下記 URL から申込

<http://www.itcpa.jp/lecture/index.html>

■ 特定非営利活動法人 日本 IT 会計士連盟 (略称:ITCPA) について

ITCPA は、IT に関する高度なスキルを有する公認会計士によって組織された団体です。監査、BPR・内部統制等のコンサルティング、システム導入の経験に基づく業務や IT の知識により、ユーザである企業やベンダ企業の上に立ち、中立的な立場から広い視野での情報を発信することで、IT のより一層の普及、効率化に貢献しています。

所在地 : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 4-1-24 オフィスイワタ第一 2F

サイト : <http://www.itcpa.jp/>

代表者 : 代表理事 公認会計士 坂尾栄治

電話 : 03-6271-0702

FAX : 03-6412-4761

Mail : info@itcpa.jp

■ 「できる SE」のための会計入門 カリキュラム詳細

講師： 日本 IT 会計士連盟 代表理事 公認会計士 坂尾栄治
副代表理事 公認会計士 中原國尋、 専務理事 公認会計士 五島伸二

| 回数 | 日付 | 項目 | 内容 |
|-------|--------------------|-----------|--|
| 第 1 回 | 2011 年 10 月 5 日 | システム開発と会計 | 会計システムの必要性や、業務をコントロールする機能としての会計システム、制度的な要請などについて概説します。 |
| 第 2 回 | 10 月 12 日 | 会計システム(1) | 会計システムの概要と基本財務諸表(貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書)を中心に解説します。また、売上原価と棚卸資産の項目についても触れます。 |
| 第 3 回 | 10 月 19 日 | 会計システム(2) | 勘定科目の取扱い・決算・税金に関して解説します。決算処理で一般に検討すべき事項や、会計システムと簿記や仕訳についても検討します。 |
| 第 4 回 | 10 月 26 日 | 会計システム(3) | 帳簿組織、総勘定元帳、個別会計処理(固定資産、減損、引当金等)、連結財務諸表、資金管理等について解説します。会計システムにおける総勘定元帳や試算表の位置づけについても、一般の簿記における取扱いの違いに触れつつ解説します。 |
| 第 5 回 | 11 月 2 日 | 販売管理システム | 販売業務から会計システムに関連する業務を中心に、システム的な要件や会計システムに渡すべき会計データの生成方法、引き渡すタイミング等について解説します。業務として備えるべき要件についても検討します。 |
| 第 6 回 | 11 月 9 日 | 購買管理システム | 購買業務から会計システムに関連する業務を中心に、システム的な要件や会計システムに渡すべき会計データの生成方法、引き渡すタイミング等について解説します。また、この回ではソフトウェア会計にも触れます。 |
| 第 7 回 | 11 月 16 日 | 生産管理システム | 生産(製造)業務から会計システムに関連する業務を中心に、システム的な要件や会計システムに渡すべき会計データの生成方法、引き渡すタイミング等について解説します。業務として備えるべき要件についても検討します。 |
| 第 8 回 | 11 月 30 日 | 予算管理システム | 予算管理システムの概要と、会計システムとの関係について概説します。予算管理システムは経営管理を行う基礎情報を提供するシステムであるため、経営計画を検討する際に必要な情報等についても併せて解説します。 |
| 第 9 回 | 12 月 7 日 | 人事給与システム | 人事管理・給与計算業務から会計システムに関連する業務を中心に、システム的な要件や会計システムに渡すべき会計データの生成方法、引き渡すタイミング等について解説します。 |